

1. 土づくり

年に一度は、堆肥を施用し土作りに努める(入手先、原料の確認出来る物)

2. 施 肥 ☆施肥診断にもとづく施肥量の遵守 化学肥料窒素成分使用量18. 5kgまで

	肥 料 名	施 肥 量
基 肥	味 好 1 号 (6－8－4) または 味 好 2 号 (7－2－7)	260kg／10a
	菜 種 粕	100kg／10a
	苦 土 石 灰 (粒)	60kg／10a
	BM苦土重焼燐	20kg／10a
	レスキュー	100kg／10a
追 肥	ト ミ ー 液 肥 (グリーン)	15kg／10a (1回あたり)
	ト ミ ー 液 肥 (ブラック)	10kg／10a (1回あたり)
	くみあい化成8号 ＊初期の樹勢が弱い場合に施用する。	40～60kg／10a

3. 防 除 化学合成農薬 13成分回数まで (スピノエース顆粒水和剤・ハーモメイト水溶剤・ジーフライン水和剤は化学合成農薬に含めない)

月	旬	病害虫の発生			管理	殺 虫 剤			殺 菌 剤			対象病害虫他
						農薬名	希釈倍数	使用時期	農薬名	希釈倍数	使用時期	
2月	上旬				播種／育苗							
	中旬											
	下旬											
3月	上旬				定植							
	中旬											
	下旬					スタークル粒剤	1～2g／株	定植時				アザミウマ類
4月	上旬	スリップス類	アブラムシ・コナジラミ類	タバコガ	うどんこ病	収穫開始	ホリバーの設置	50枚以上／10a				イエロー25枚以上／10a ブルー 25枚以上／10a
	中旬						スピノエース顆粒水和剤	2万倍	収穫前日迄			アザミウマ類
	下旬						ベストガード水溶剤	2000倍	収穫前日迄	シグナムWDG	2000倍	収穫前日迄 コナジラミ類 うどんこ病・炭疽病・黒枯病・灰色かび病
5月	上旬						モスピラン顆粒水溶剤	8000倍	収穫前日迄	ハーモメイト水溶剤	1000倍	収穫前日迄 アブラムシ類 うどんこ病
	中旬									トリフミン水和剤	4000倍	うどんこ病
	下旬									ジーフライン水和剤	1000倍	うどんこ病
6月	上旬									ハーモメイト水溶剤	1000倍	うどんこ病
	中旬						エスマルクDF	1000倍	発生初期但し 収穫前日迄	ラリー水和剤	4000倍	オオタバコガ、ヨトウムシ うどんこ病 斑点病
	下旬						ベストガード水溶剤	2000倍	収穫前日迄	シグナムWDG	2000倍	コナジラミ類 うどんこ病・炭疽病・黒枯病・灰色かび病
7月	上旬						スタークル顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日迄	ハーモメイト水溶剤	1000倍	アザミウマ類、コナジラミ類 うどんこ病
	中旬						ゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期但し 収穫前日迄	トリフミン水和剤	4000倍	オオタバコガ うどんこ病
	下旬						ニッソラン水和剤	3000倍	収穫前日迄			ハダニ類
8月	上旬						チェス顆粒水和剤	5000倍	収穫前日迄			アブラムシ類
	中旬						コテツフロアブル	2000倍	収穫前日迄	ジーフライン水和剤	1000倍	ハダニ類、ミカンキイロアザミウマ うどんこ病
	下旬						ベストガード水溶剤	2000倍	収穫前日迄	ハーモメイト水溶剤	1000倍	コナジラミ類 うどんこ病
9月	上旬						エスマルクDF	1000倍	発生初期但し 収穫前日迄	ラリー水和剤	4000倍	オオタバコガ、ヨトウムシ うどんこ病 斑点病
	中旬									ハーモメイト水溶剤	1000倍	うどんこ病
	下旬						ゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期但し 収穫前日迄			オオタバコガ
10月	上旬									トリフミン水和剤	4000倍	うどんこ病
	中旬											
	下旬											

※コテツフロアブル・スタークル顆粒水溶剤については天敵への影響が大きいため、害虫の発生が多く天敵防除で間に合わない場合に使用する。